

令和5年度 沖縄群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年4月27日発表：沖縄気象台）

| 平均気温 | 降水量 | 日照時間 |
|------|-------|-------|
| 高い | ほぼ平年並 | ほぼ平年並 |

○5月の発生予報（沖縄群島）

| 作物 | 病害虫名 | | 調査結果 | 予報 | | 予報の根拠 |
|---------|------|--------------------------------|-----------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | | 4月の発生量 (平年比) | 4月からの 増減 | 5月の発生量 (平年比) | |
| カンシヨ | ① | トリバ類 | やや多 | ↓ | やや多 | 例年の発生量の推移（↓） |
| | | | | | | |
| さとらきび | ① | メイチュウ類（カンシャシンクイハマキ・イネヨトウ）（株出し） | やや多 | ↑ | やや多 | 平年の発生量の推移（↑） |
| | | | | | | |
| （温州みかん） | ① | そうか病 | 並 | ↓ | 並 | 平年の発生量の推移（↓） |
| | ② | ハダニ類 | （発生なし）並 | ↓ | 並 | 平年の発生量の推移（↓） |
| | ③ | ミカンハモグリガ | 並 | ↑ | 並 | 平年の発生量の推移（↑） |
| （カンタンカ） | ① | ハダニ類 | 並 | ↑ | 並 | 平年の発生量の推移（↑） |

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○5月の発生予報つき（沖縄群島）

| 作物 | 病害虫名 | | 調査結果 | 予報 | | 予報の根拠 |
|----------|------|------------|-----------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | | 4月の発生量 (平年比) | 4月からの 増減 | 5月の発生量 (平年比) | |
| ピーマン（施設） | ① | うどんこ病 | 並 | ↓ | 並 | 平年の発生量の推移（↓） |
| | ② | ヒラズハナアザミウマ | やや多 | ↑ | 並 | 平年の発生量の推移（↑） |
| | ③ | タバココナジラミ | 並 | ↑ | 並 | 平年の発生量の推移（↑） |
| | ④ | アブラムシ類 | 並 | ↓ | 並 | 平年の発生量の推移（↓） |
| | ⑤ | ハダニ類 | 並 | ↓ | 並 | 平年の発生量の推移（↓） |

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（沖縄群島）

| 作物 | 病害虫名 | 発生状況及び防除事項 |
|---------|----------|--|
| （温州みかん） | かいよう病 | 樹上の葉、枝などの病斑が伝染源になるため、罹病葉・枝を除去する。またミカンハモグリガの食害痕から侵入し発病することから、ハモグリガ防除は重要である。 |
| | 黒点病 | 黒点病の被害は降雨による影響が大きいことから、梅雨期前までに薬剤による予防散布を重点的に行う。 |
| （タカシカキ） | かいよう病 | 樹上の葉、枝などの病斑が伝染源になるため、罹病葉・枝を除去する。またミカンハモグリガの食害痕から侵入し発病することから、ハモグリガ防除は重要である。 |
| | 黒点病・そうか病 | 黒点病の被害は降雨による影響が大きいことから、梅雨期前までに薬剤による予防散布を重点的に行う。 |
| マンゴー | 炭疽病・軸腐病 | 出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。 |
| | ドクガ類 | 北部地区防除員によるとドクガ類の発生発生程度は多であった。雑草に発生することから除草を行う。また新葉を加害するので、不要な新梢を除去する。 |
| | カイガラムシ類 | 北部地区防除員によると、コナカイガラムシ類の発生が例年より多く見られ、発生程度は多であった。袋がけの前に施設内を巡回し早期発見・防除に努める。 |

令和5年度 宮古群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年4月27日発表：沖縄気象台）

| | | |
|------|-------|-------|
| 平均気温 | 降水量 | 日照時間 |
| 高い | ほぼ平年並 | ほぼ平年並 |

○5月の発生予報（宮古群島）

| 作物 | 病害虫名 | 調査結果 | 予報 | | 予報の根拠 |
|-------|--|-----------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 4月の発生量 (平年比) | 4月からの 増減 | 5月の発生量 (平年比) | |
| さとうきび | ① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（株出し） | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |
| マンゴー | ① ハダニ類 | (発生なし)並 | ↘ | 並 | 平年の発生量の推移（↘） |
| オクラ | ① フタテンミドリヒメヨコバイ | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（宮古群島）

| 作物 | 病害虫名 | 発生状況及び防除事項 |
|-------|---------|---|
| さとうきび | 黒穂病 | <ul style="list-style-type: none"> ・多良間島で発生が確認されている ・例年4月頃から発生が見られ、5～6月に多くなる。 ・胞子の飛散を防ぐため、できるだけ鞭状体出現前に抜き取り、ビニール袋に入れて処分する。 ・発病ほ場やその隣接地から採苗しない。 ・新植での発病は少ないが、株出し回数が増えるほど発病が多くなる。 |
| マンゴー | 炭疽病・軸腐病 | 出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農業によるスケジュール散布を行う。 |
| | ドクガ類 | 雑草に発生することから除草を行う。また新葉を加害するので、不要な新梢を除去する。 |
| | カイガラムシ類 | 巡回調査において一部ほ場でコナカイガラムシ類の発生がみられた。袋がけの前に施設内を巡回し早期発見・防除に努める。 |

令和5年度 八重山群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年4月27日発表：沖縄気象台）

| 平均気温 | 降水量 | 日照時間 |
|------|-------|-------|
| 高い | ほぼ平年並 | ほぼ平年並 |

○5月の発生予報（八重山群島）

| 作物 | 病害虫名 | 調査結果 | 予報 | | 予報の根拠 |
|-----------------------|--|-----------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 4月の発生量 (平年比) | 4月からの 増減 | 5月の発生量 (平年比) | |
| 水 稲 | ① 葉いもち病 | 並 | ↗ | 並 | 平年の発生量の推移（↗） |
| | ② セジロウンカ | 並 | ↘ | やや多 | 平年の発生量の推移（↘） |
| | ③ コブノメイガ | 並 | ↗ | 並 | 平年の発生量の推移（↗） |
| | ④ スクミリンゴガイ | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |
| さ と う き び | ① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（株出し） | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |
| マ ン ゴ ー | ① ハダニ類 | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |
| オ ク ラ | ① アブラムシ類 | 並 | ↗ | 並 | 平年の発生量の推移（↗） |
| | ② フタテンミドリヒメヨコバイ | 並 | → | 並 | 平年の発生量の推移（→） |
| | ③ チョウ目幼虫 | 並 | ↗ | 並 | 平年の発生量の推移（↗） |

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（八重山群島）

| 作物 | 病害虫名 | 発生状況及び防除事項 |
|------|---------|--|
| マンゴー | 炭疽病・軸腐病 | 出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。 |
| | ドクガ類 | 雑草に発生することから除草を行う。また新葉を加害するので、不要な新梢を除去する。 |
| | カイガラムシ類 | 巡回調査において一部ほ場でコナカイガラムシ類の発生がみられた。 袋かけの前に施設内を巡回し早期発見・防除に努める。 |

向こう1か月の天候の見通し
 沖縄地方（04/29～05/28）

予報のポイント

- 向こう1か月の気温は、暖かい空気が流れ込みやすいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる可能性があります。

4月25日発表の3か月予報での5月の予報に比べ、暖かい空気が流れ込みやすい見通しに変わったため、高温の可能性が大きくなりました。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

| | 平均気温（1か月） | 降水量（1か月） | 日照時間（1か月） |
|-------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 沖縄地方 | 低20 並30 高50% 高い見込み | 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み | 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み |
| 数値は予想される出現確率（%）です | | | |

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、中国東北区付近から本州付近にかけて平年より低いです。沖縄付近では平年からの隔たりは小さいと予想されています。

上空約1500mの気温（右図）は、沖縄付近では平年より高いと予想され、暖かい空気が流れ込みやすい見込みです。

地上気圧

上空約1500mの気温

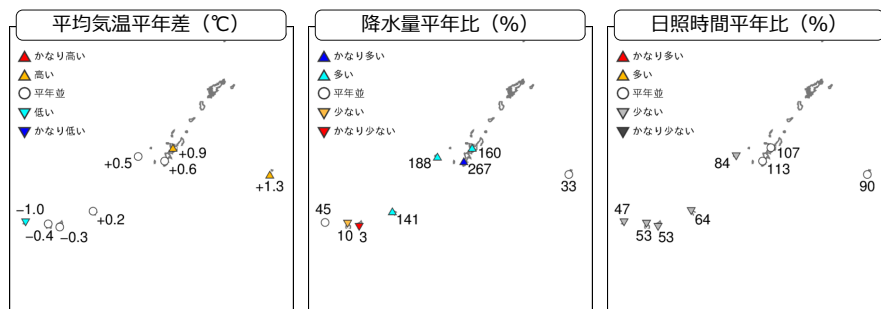
季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

| | 平均気温（1週目） 04/29～05/05 | 平均気温（2週目） 05/06～05/12 | 平均気温（3～4週目） 05/13～05/26 |
|-------------------|--|--------------------------------|-----------------------------------|
| 週別の天候 | 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 |
| 沖縄地方 | 低20 並 40 高 40 % 平年並か高い見込み | 低10 並30 高 60 % 高い見込み | 低30 並 40 高30% ほぼ平年並の見込み |
| 数値は予想される出現確率（%）です | | | |

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



| (実況) 04/20～04/26 | 平均気温平年差 | 降水量平年比 | 日照時間平年比 |
|------------------|------------|-----------|----------|
| 沖縄地方 | +0.1℃（平年並） | 116%（平年並） | 74%（少ない） |

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

| 出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い）） | 解説 |
|--|----------------|
| 高い（多い） 確率が50%以上 | 高い（多い）見込み |
| (20 : 40 : 40) | 平年並か高い（多い）見込み |
| 平年並の確率が50%以上 | 平年並の見込み |
| (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40) | ほぼ平年並の見込み |
| (40 : 40 : 20) | 平年並か低い（少ない）見込み |
| 低い（少ない） 確率が50%以上 | 低い（少ない）見込み |

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>

